

寿地区町会別世帯・人口形態

26年5月1日現在

町会名	世帯数	人口 男/女	小学生 男/女	中学生 男/女	高齢化率
赤木	363	638 390/248	16 10/6	5 2/3	22.73%
小池	715	1,933 967/966	136 75/61	65 33/32	20.07%
百瀬	1,109	2,984 1,445/1,539	206 107/99	105 49/56	18.57%
白川	722	1,757 859/898	98 49/49	61 33/28	26.35%
白姫	178	444 226/218	22 11/11	14 7/7	26.58%
上瀬黒	303	789 386/403	45 21/24	17 9/8	24.33%
下瀬黒	443	984 475/509	37 20/17	29 12/17	21.44%
竹瀧	1,003	2,379 1,210/1,169	151 72/79	54 31/23	21.31%
寿田町	448	1,058 513/545	87 53/34	40 23/17	18.62%
豊町	228	542 236/306	37 13/24	34 19/15	22.88%
竹原町	124	340 153/187	45 24/21	16 10/6	9.41%
寿田川	219	729 374/355	84 51/33	70 32/38	7.13%
寿全体	5,855	14,577 7,234/7,343	964 506/458	510 260/250	20.46%
松本市 全体	102,275	242,458 118,684/123,774	13,598 7,105/6,493	7,192 3,751/3,441	25.64%

高齢化率=65歳以上の人口の割合



寿地区の町会別現況報告



世帯数 5,855戸
人口 14,577人
(平成26.5.1現在)

寿地区の最新の町会別現況を調査しましたのでご報告します。寿地区の12町会別に5項目を調査しましたので、ご自分の町会などご確認ください。

寿地区は、赤木町会から竹瀧町会までが古くからある町会で、住宅団地の造成により、寿田町町会は昭和三八年に、豊町町会は昭和四〇年、竹原町会は平成元年に発足しました。また、平成一二年に、新興住宅地造成により寿田川町会が発足しています。

館報編集委員 清水 壽雄

26年度公民館委員紹介

公民館運営委員

委員長 藤森 正夫 (町会連合会長)

副委員長 房弘 (町内公民館長会会長)

委員

古屋 昌敏 (赤木町会長)

平 政輝 (小池町会長)

小澤 正保 (白川町会長)

須山 輝年 (白姫町会長)

百瀬 信之 (上瀬黒町会長)

遠藤 勝弘 (下瀬黒町会長)

今井 博 (竹瀧町会長)

竹澤 正明 (豊町町会長)

久保田幸康 (寿田町町会長)

鈴木 茂雄 (竹原町会長)

撫養 謙一 (寿田川町会長)

古屋 賢司 (赤木公民館長)

林 啓 (小池公民館長)

田中 俊克 (百瀬公民館長)

百瀬今朝好 (白川公民館長)

手塚 幸利 (上瀬黒公民館長)

青木 良治 (白姫公民館長)

鈴木 喜朗 (下瀬黒公民館長)

高田 啓行 (竹瀧公民館長)

朝比奈忠男 (豊町公民館長)

縣 房弘 (竹原町公民館長)

宮嶋 昭広 (寿田川公民館長)

塩原 正壽 (民生児童委員協議会会長)

百瀬 敬子 (主任児童委員)

百瀬 千春 (主任児童委員)

小林 一博 (館報編集委員長)

菅田 金幸 (館報編集副委員長)

伊藤重次郎 (体育委員長)

林 啓 (体育副委員長)

牧野真由美 (図書委員長)

上條 幸枝 (図書副委員長)

洞澤 喬 (視聴覚委員長)

花村 悦夫 (視聴覚副委員長)

林 忠良 (視聴覚副委員長)

太田 ユリ (健康づくり推進員)

田中 礼子 (食生活改善推進協議会)

橋本 哲宏 (寿体育協理)

百瀬 速宏 (寿小PTA会長)

中島 高志 (寿小PTA副会長)

谷口 利子 (寿小PTA副会長)

藤旗 明彦 (筑摩野中PTA代表)

丸山 光子 (並柳小PTA代表)

塚原 祐子 (開成中PTA代表)

五味 富士 (寿子ども会育成会)

御子柴 宏 (寿史談会)

江上 富士 (交通安全協会寿支部)

百瀬 英勇 (消防一六分団)

藤原 茂 (村井・寿交番署)

古屋 武利 (赤木)

清水 壽雄 (小池 全市版担当)

堀之内賢一 (百瀬)

百瀬 肇 (白川)

須山 保 (白姫)

小林 義一 (上瀬黒)

藤田 三雄 (下瀬黒)

小林 一博 (竹瀧 委員長)

宮田 啓充 (豊町)

菅田 金幸 (寿田町 副委員長)

大木 昇吉 (竹原町 事務局長)

小林 崇史 (寿田川)

公民館長 青木 茂人

公民館長補佐 横山 泰基

寿公民館主事 館 祥平

嘱託 分館 哲志

館報編集委員

わがまちこの人

目覚めよ！キャンプ魂！

寿田川町会 成澤 秀幸さん



最近、大人と子供が一緒に外で遊ぶ・楽しむ、といった機会がかなり減ってきているという気がします。そこで今回はキャンプを通じ、子供達と充実した時間を過ごしている寿田川町会の成澤秀幸さんと奥様を紹介します。

成澤さんは、キャンプを始めて10年目。テント設営や料理を作る時の手際の高さ！料理の腕前はプロ級？子供達と童心にかえり、全力で遊びを楽しむ！まさに筋金入りのキャンパーのようです。

Q まずキャンプを始められたきっかけは？

A なんとなく楽しそうだなあと思って。

Q 今までのキャンプで、一番印象に残っていることは？

A 焚き火をしながら、満天の星空を眺めて、のんびり時間を過ごしたことです。

Q 初心者の方でも楽しめるお勧めの場所は？

A まずは、バンガローなど借りて、ちよつと外に出てみることですかね。最初は設備が

充実しているキャンプ場がお勧めです。

Q 料理はプロ級？得意メニューは？また、家族の評判は？

A これが得意というのはいないです。外で食べると、どんな料理も美味しいですよ。ただ、ご飯を炊くのは、いつも難しいなと思います。料理の評判はまあまあです。

Q 最後にキャンプへの熱い思いを存分に語って下さい。

A 外で過ごすのは最高に楽しい。子供達も疲れ切るまで遊び回れます。いつもとちよつと違う時間の過ごし方は、本当に気持ちもリフレッシュできますね。次は雪中キャンプにもチャレンジしたいです。

Q 突然ですが、こんな旦那さんへ奥様からひと言。

A キャンプは大変なこともありますが、私達家族は夫のお蔭で、キャンプという素敵な経験をする事ができます。感謝しています。

成澤さん、ご夫婦でご協力いただき、ありがとうございます。皆さんもキャンプに挑戦してみたい何かが見つかるといいですね。

聞き手・館報編集委員 小林 崇史

地域の話題

居酒屋「公民館」開店

寿田町町会では、今年から住民の貴重な意見を取り入れた公民館活動の一環として、4月の吉日に居酒屋「公民館」を開店しました。このきっかけは3月に実施した定期総会の懇親会の席である住民の方からの意見でした。

どこの町会でもよく聞かれる各種行事の人集めの苦労話から、本人いわく「私はお酒が好きですが」の言葉を最初に話され、コミュニケーションをとるためにノミネーションを考えたかどうかとの提案でした。その場にいた多くの方から賛成を受け、このたび開店しました。宣伝不足からでしょうか。第1回目の参加者は予定数に達しませ



んでしたが、とは言いましても、何名かの方からは急用で参加できない旨の連絡がありました。

この居酒屋は会費1,000円でおつまみは一品持ち込みが原則です。集金された金額の中でやりくりし、おつまみや飲み物がなくなったら閉店です。店長も会計もすぐ決まりとりあえずスタートできました。

参加者から、ご自分の経験や町会の活動の基本は住民の皆さんの絶大な協力と参加。参画意識を植え付けることではないかという話が、第1回目のまとめであったと思えます。

町会の運営に携わる皆さんのご苦労も十分理解した上で協力を惜しまず、今後も月1回程度の開店と、多くの人が参加してもらえよう第1回目の参加者が宣伝していくことで話がまとまり、今晚の居酒屋「公民館」は閉店しました。洗いなものはじめ閉店のための作業も無事終わり、店内の照明のスイッチを切り家路に向かいました。

寿田町町会
居酒屋「公民館」店長

新・任・職・員・紹・介



センター長
横山 泰基



主任
樋渡 祐一



嘱託
分部 哲志



保健師
富澤 真澄

4月1日から「寿地区地域づくりセンター」が発足しました。出張所・公民館・福祉ひろばが一体となって持続可能な地域づくりを支援していきます。よろしくお願いたします。